

令和 07 年度				調査			
江田橋塗装塗替（PCB除去）工事 実施				設計書		設計	
工事番号				施工地			
土0719				胎内市 持倉 地内			
		実施・元		変更			
設計額		円		円			
契約額 (内消費税額)		円 (円)		円 (円)			
工事・履行日数		工事日数 日間 又は 完成期限 08 年 03 月 25 日		日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日			
実施 (元) 設計概要	橋梁塗装工 素地調整 一種ケレン(循環式ブラスト) 144㎡ 防食下地 144㎡ 下塗・中塗・上塗 144㎡ 橋梁足場工 パイプ吊足場 129㎡ 防護工 129㎡			変更 設計概要			

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の” x”は任意の半角英数字（ xの数も任意）、” n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合もあります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxxx	SBxxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxxx	SDxxxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合もあります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合があります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxxx, SCBSxxxxxxxx, SSHxxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0006

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						
橋梁保全工事			式			
現場塗装工			式			
橋梁塗装工			式			
素地調整			一式			
素地調整			m2		144	
研削材(グリッド)及びケレン回収・積込工			m2		144	
防食下地			一式			
塗替塗装			m2		144	
下塗			一式			
塗替塗装			m2		144	
中塗			一式			
塗替塗装			m2		144	
上塗			一式			
塗替塗装			m2		144	
仮設工			式			
足場工			式			
足場工			一式			

#

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
安全費			式			
安全費			式			
PCB・鉛対応安全衛生保護具			式		1	
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

07-実施-一般-0719-当初

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 11 新発田① 0-07.06.20(0) 1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 ICT3D出来形・納品補正 小型車補正	05 鋼橋架設工事 08 一般交通影響有(2)-2 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6.10 00 なし(R02.10.20~) 00 小型車補正なし	

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0010

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						X1000
橋梁保全工事						Y1000000051
現場塗装工			式			Y2000000482
橋梁塗装工			式			Y3000003779
素地調整			一式			Y4000027201
素地調整 一種ケレン（循環式ブラスト） 機械車載式 見積 0 省略	144	m2				V0001 施工 第0-0001号内訳表
研削材（グリット）及びケレン回収・積込工 見積 0 省略	144	m2				V0002 施工 第0-0002号内訳表
防食下地			一式			Y4000027201
塗替塗装 0 省略	144	m2				SWB821550 施工 第0-0003号内訳表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0011

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
下塗										Y4000027202	
					一式						
塗替塗装	0 省略									SWB821550	施工 第0-0004号内訳表
		144		m2							
中塗										Y4000027203	
					一式						
塗替塗装	0 省略									SWB821550	施工 第0-0005号内訳表
		144		m2							
上塗										Y4000027204	
					一式						
仮設工	0 省略									SWB821550	施工 第0-0006号内訳表
		144		m2							
足場工										Y2000000485	
					式						
足場工	0 省略									Y3000003801	
					式						
足場工	0 省略									Y4000027290	
					一式						

07-実施-一般-0719-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0012

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
床版補強足場 タイプA3 吊足場（部材移動有）						V0003
見積 0 省略	129	m2				施工 第0-0007号内訳表
底面シート張り防護工 供用2ヶ月 足場材の搬入・搬出を必要とする極小補正無						V0004
見積 0 省略	129	m2				施工 第0-0008号内訳表
床版補強足場 タイプB 総月数2ヶ月 両面朝顔						V0005
見積 0 省略	129	m2				施工 第0-0009号内訳表
防護工(床版補強工用) 板張り防護						SWB431380
供用2か月 0 省略	129	m2				施工 第0-0010号内訳表
防護工(床版補強工用) シート張り防護						SWB431380
供用2か月 0 省略	129	m2				施工 第0-0011号内訳表
昇降設備 タイプ-K						V0013
見積 0 省略	1	式				施工 第0-0012号内訳表
プラスト用養生シート工 組立解体費+損料 橋梁路面からの搬入・搬出 極小補正無 中段足場養生なし						V0008
見積 0 省略	129	m2				施工 第0-0013号内訳表
エコクリーンシート 1.8×50m巻						F0016
見積 0 省略	2	巻				
足場用吊チェーン盛替え工 タイプA3						V0009
見積 0 省略	129	m2				施工 第0-0014号内訳表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0013

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
クリーンルーム設営						V0010
見積 0 省略	1		式			施工 第0-0015号内訳表
環境対策資材費						Y4000027290
0 省略			一式			
PCB・鉛対応環境対策資機材						V0011
見積 0 省略	1		式			施工 第0-0016号内訳表
PCB廃棄物保管倉庫 供用日数2月						V0014
見積 0 省略	1		式			施工 第0-0017号内訳表
PCB廃棄物保管倉庫設営 設置・撤去						V0015
見積 0 省略	1		式			施工 第0-0018号内訳表
交通管理工						Y3000003821
			式			
交通誘導警備員						Y4000027428
			一式			
交通誘導警備員B						RR0804
0 省略			人			
直接工事費						

07-実施-一般-0719-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
安全費										Z0006	
					式						
安全費										YZ000000050	
					式						
PCB・鉛対応安全衛生保護具	0 省略									V0012	
					式						
見積	0 省略									施工 第0-0019号内訳表	
		1			式						
共通仮設費（率分）											
共通仮設費計											
純工事費											
現場管理費（率分）											
現場管理費計											
工事原価											

07-実施-一般-0719-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価計											
一般管理費等											
契約保証費											
一般管理費等計											
工事価格											
消費税相当額											
工事費											

07-実施-一般-0719-当初

素地調整
一種ケレン（循環式ブラスト）
機械車載式
見積

V0001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

07年06月20日適用

頁0-0016

1000

m2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう世話役		人			RR0124 12 0 省略
橋りょう塗装工		人			RR0123 12 0 省略
橋りょう特殊工		人			RR0122 12 0 省略
循環式ブラストマシン賃料 2ノズルタイプ	14.7	台/日			F0001 2 見積 0 省略
ダクトコレクター賃料 55kWルーツブロー	14.7	台/日			F0002 2 見積 0 省略
ブラストノズル・ブラストホース賃料	14.7	台/日			F0003 2 見積 0 省略
循環式ブラストマシン整備費 PCB特別整備費	14.7	台/日			F0004 2 見積 0 省略
空気圧縮機【排出ガス対策型（第2次基）】 可搬式・スクルーエンジン 18から19m3/min		日			F0005 2 見積 0 省略
発動発電機【排出ガス対策型（第2次基）】 ディーゼルエンジン・超低騒音型・100/125KVA		日			F0006 2 見積 0 省略
トラック 普通型・積載質量4～4.5t積		日			F0007 見積 0 省略
研削材損料 エコクリーンショット	1,500	kg			F0008 2 見積 0 省略
軽油 1.2号パトロール給油	4,234	1			TZ304010090 2

07-実施-一般-0719-当初

素地調整
一種ケレン（循環式ブラスト）
機械車載式
見積

V0001

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

07年06月20日適用

頁0-0017

1000 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
諸雑費		%			#01 2
					0 省略
施工規模補正		%			#02
					0 省略
計	1,000	m2			
小計	1	m2			

V0002 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表

見積

1000

m2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう塗装工		人			RR0123 1 0 省略
トラック クレーン装置付4t積・2.9t吊		供用日			F0009 見積 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
計	1,000	m2			
小計	1	m2			

SWB821550 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗 昼 無 有機ゾンクリッチ(1層) スプレー	100.000	m2			TQJ1513019 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
作業区分	=3	下塗り			
構造物別の補正係数	=1	無し			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
素地調整区分または塗料区分	=7	有機ゾンクリッチペイント(1層)スプレー			

SWB821550 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋梁塗装工 塗替塗装 下塗 昼 無 弱溶剤形変性エポキシ(2層)スプレー	100.000	m2			TQJ1513007 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
作業区分	=3	下塗り			
構造物別の補正係数	=1	無し			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
素地調整区分または塗料区分	=10	弱溶剤形変性エポキシ(2層)スプレー			

SWB821550 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋梁塗装工 塗替塗装 中塗 昼 無 弱溶剤形ふっ素用スプレー赤系	100.000	m2			TQJ1515013 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
作業区分	=4	中塗り			
構造物別の補正係数	=1	無し			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
素地調整区分または塗料区分	=15	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用 スプレー			
色彩	=1	赤系			

SWB821550 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋梁塗装工 塗替塗装 上塗 昼 無 弱溶剤形ふっ素スプレー赤系	100.000	m2			TQJ1517013 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
作業区分	=5	上塗り			
構造物別の補正係数	=1	無し			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
素地調整区分または塗料区分	=17	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 スプレー			
色彩	=1	赤系			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122
					0 省略
足場損料 橋梁補修工用	10	m2			F0010
					見積 0 省略
計	10	m2			
小計	1	m2			

底面シート張り防護工 供用2ヶ月
足場材の搬入・搬出を必要とする極小補正無
見積

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122 0 省略
足場・防護損料 シート		月			F0011 見積 0 省略
計	10	m2			
小計	1	m2			

V0005 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

見積

10

m2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122
					0 省略
足場損料 橋梁補修工用	10	m2			F0012
					見積 0 省略
計	10	m2			
小計	1	m2			

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122 1 0 省略
防護材損料		月			TZJ4517001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m2			
朝顔区分 防護区分 防護工架設供用月数 x2(実数)	=1 =1 [月]=2	両側朝顔 板張り防護 防護工架設供用月数 x2(実数)		[月]	

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122 1 0 省略
シート張防護材損料		月			TZJ4519001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m2			
朝顔区分 防護区分 防護工架設供用月数 x2(実数)	=1 =2 [月]=2	両側朝顔 シート張防護 防護工架設供用月数 x2(実数)		[月]	

V0013 施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

見積

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122
					0 省略
足場等損料	3	m			F0037
					見積 0 省略
小計	1	式			

ブラスト用養生シート工 組立解体費+損料
橋梁路面からの搬入・搬出 極小補正無
中段足場養生なし
見積

V0008

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

07年06月20日適用

頁0-0029

1 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう特殊工		人			RR0122
					0 省略
足場等損料	1	m2			F0015
					見積 0 省略
小計	1	m2			

V0009

施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号内訳表

見積

100

m2

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう世話役		人			RR0124 1 0 省略
橋りょう特殊工		人			RR0122 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			

V0010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号内訳表

見積

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
橋りょう世話役		人			RR0124 1 0 省略
橋りょう特殊工		人			RR0122 1 0 省略
諸雑費		%			#01 0 省略
小計	1	式			

V0011 施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号内訳表

見積

1

式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉛対応集塵装置賃料 ダストミックFXN-VⅢB160m3/min相当	0.5	台・月			F0017 見積 0 省略
鉛対応集塵機用 カートリッジフィルタ、パッキン	16	本			F0018 見積 0 省略
エアシャワー賃料 KAS-P04型 相当	0.5	台・月			F0019 見積 0 省略
エアシャワー用1次フィルタ	1	枚			F0020 見積 0 省略
エアシャワー用HEPAフィルタ	1	枚			F0021 見積 0 省略
クリーンルーム 簡易セキュリテイルーム	1	箇所			F0022 見積 0 省略
真空掃除機賃料	0.5	台・月			F0023 見積 0 省略
真空掃除機用1次フィルタ	1	枚			F0024 見積 0 省略
掃除機用2次フィルタ	1	枚			F0025 見積 0 省略
掃除機用HEPAフィルタ	1	枚			F0026 見積 0 省略
小計	1	式			

V0014 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号内訳表

見積 1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
コンテナ倉庫 L1800×W3600×H2500 供用日数2か月	1	棟			F0038 見積 0 省略
小計	1	式			

PCB廃棄物保管倉庫設営
設置・撤去

見積

V0015 施 工 内 訳 表

07年06月20日適用
第0-0018号内訳表
1 式 当り
頁0-0034

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 0 省略
トラック クレーン装置付・積載質量4～4.5t・2.9t吊		時間			F0039 見積 0 省略
小計	1	式			

V0012 施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号内訳表

見積

1

式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ケルスーツ（上） 3日1着使用/人	12	着			F0027 見積 0 省略
ケルスーツ（下） 3日1着使用/人	12	着			F0028 見積 0 省略
送気ユニット 接続器	12	組			F0029 見積 0 省略
定着式ろ過筒（4人用） ろ過フィルター含む	3	台			F0030 見積 0 省略
エアラインホース φ9 L=20m 8人分	12	本			F0031 見積 0 省略
エアラインホース φ19 L=25m 定置ろ過筒3組分	3	本			F0032 見積 0 省略
防じんマスク タイプ RL2-2相当	12	個			F0033 見積 0 省略
防じんマスク用フィルター（交換用含む） 4人×2個	24	個			F0034 見積 0 省略
防護長靴 12人分	12	足			F0035 見積 0 省略
防護手袋 4人×2個	64	組			F0036 見積 0 省略
小計	1	式			

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0036

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
Y4000027290	足場工		F0016	エコクリーンシート 1.8×50m巻 見積	巻	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0001	循環式プラストマシン賃料 2ノズルタイプ 見積	台/日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0002	ダクトコレクター賃料 55kWルーツプロワー 見積	台/日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0003	プラストノズル・プラストホース賃料 見積	台/日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0004	循環式プラストマシン整備費 PCB特別整備費 見積	台/日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0005	空気圧縮機【排出ガス対策型（第2次基）】 可搬式・スクルーエンジン 18から19m3/min 見積	日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0006	発動発電機【排出ガス対策型（第2次基）】 ディーゼルエンジン・超低騒音型・100/125KVA 見積	日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0007	トラック 普通型・積載質量4～4.5t積 見積	日	
V0001	素地調整	第0-0001号	F0008	研削材損料 エコクリーンショット 見積	kg	

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0037

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
V0002	研削材(ｸﾞﾘｯﾄﾞ)及びケレン回収・積込工	第0-0002号	F0009	トラック クレーン装置付4t積・2.9t吊 見積	供用日	
V0003	床版補強足場 タイプA3	第0-0007号	F0010	足場損料 橋梁補修工用 見積	m2	
V0004	底面シート張り防護工 供用2ヶ月	第0-0008号	F0011	足場・防護損料 シート 見積	月	
V0005	床版補強足場 タイプB	第0-0009号	F0012	足場損料 橋梁補修工用 見積	m2	
V0013	昇降設備	第0-0012号	F0037	足場等損料 見積	m	
V0008	プラスチック用養生シート工 組立解体費+損料	第0-0013号	F0015	足場等損料 見積	m2	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0017	鉛対応集塵装置賃料 ダズミックFXN-VMB160m3/min相当 見積	台・月	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0018	鉛対応集塵機用 カートリッジ・フィルタ、パッキン 見積	本	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0019	エアシャワー賃料 KAS-P04型 相当 見積	台・月	

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0038

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0020	エアシャワー用1次フィルター 見積	枚	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0021	エアシャワー用HEPAフィルター 見積	枚	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0022	クリーンルーム 簡易セキュリテールーム 見積	箇所	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0023	真空掃除機賃料 見積	台・月	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0024	真空掃除機用1次フィルター 見積	枚	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0025	掃除機用2次フィルター 見積	枚	
V0011	PCB・鉛対応環境対策資機材	第0-0016号	F0026	掃除機用HEPAフィルター 見積	枚	
V0014	PCB廃棄物保管倉庫	第0-0017号	F0038	コンテナ倉庫 L1800×W3600×H2500 供用日数2 か月 見積	棟	
V0015	PCB廃棄物保管倉庫設営	第0-0018号	F0039	トラック クレーン装置付・積載質量4～4.5t・2.9t吊 見積	時間	

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0039

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0027	ケルズーツ（上） 3日1着使用/人 見積	着	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0028	ケルズーツ（下） 3日1着使用/人 見積	着	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0029	送気ユニット 接続器 見積	組	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0030	定着式ろ過筒（4人用） ろ過フィルター含む 見積	台	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0031	エアラインホース φ9 L=20m 8人分 見積	本	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0032	エアラインホース φ19 L=25m 定置ろ過筒3組分 見積	本	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0033	防じんマスク タイプ RL2-2相当 見積	個	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0034	防じんマスク用フィルター（交換用含む） 4人×2個 見積	個	
V0012	PCB・鉛対応安全衛生保護具	第0-0019号	F0035	防護長靴 12人分 見積	足	

単価入力データ一覧表①

頁0-0040

[illegible]

塗装塗替工数量計算書

①主桁

1主桁当たり
(員数 : 1)

番号	種別	寸法・幅 (周長)	長さ	個数	面数 外 内	外 面 積	内 面 積	ネット	摘要
1	主桁	(2712) ×	16 400 ×	1	1 0	44.48	0.00		
2	控除	300 ×	16 400 ×	1	1 0	-4.92	0.00		U-FLG上面
3	PL	90 ×	748 ×	4	2 0	0.54	0.00		V-STIFF
合計面積 (単位 : m ²)						40.10	0.00		
× 1						40.10	0.00		

[備 考]

主桁 (H-792x300x14x22) の周長U

$$U = A_o \cdot w_o$$
$$= 0.0142 \times 191 = 2.712 \text{ m}$$

ここに、

A_o : 単位質量当りの塗装面積

$A_o = 0.0142 \text{ m}^2/\text{kg}$

w_o : 単位質量

$w_o = 191 \text{ kg/m}$

②端横桁

1径間当たり
(員数 : 4)

番号	種別	寸法・幅 (周長)	長さ	個数	面数 外 内	外 面 積	内 面 積	ネット	摘要
1	横桁	(914) ×	2 500 ×	1	1 0	2.29	0.00		全周
2	控除	90 ×	2 500 ×	1	1 0	-0.23	0.00		U-FLG上面
合計面積 (単位 : m ²)						2.06	0.00		
× 4						8.24	0.00		

[備 考]

横桁 (C-300x90x9x13) の周長U

$$U = A_o \cdot w_o$$
$$= 0.0240 \times 38.1 = 0.914 \text{ m}$$

ここに、

A_o : 単位質量当りの塗装面積

$A_o = 0.0240 \text{ m}^2/\text{kg}$

w_o : 単位質量

$w_o = 38.1 \text{ kg/m}$

③中間横桁

1径間当たり
(員数 : 6)

番号	種別	寸法・幅 (周長)	長さ	個数	面数 外 内	外 面 積	内 面 積	ネット	摘要
1	横桁	(914) ×	2 500 ×	1	1 0	2.29	0.00		全周
2	PL	80 ×	748 ×	2	2 0	0.24	0.00		V-STIFF
合計面積 (単位 : m ²)						2.53	0.00		
× 6						15.18	0.00		

④合計

1径間当たり

塗装面積集計表

部位・部材		単位	数 量	備 考
主桁	G1桁	m2	40.10	
	G2桁	m2	40.10	
	G3桁	m2	40.10	
	小計	m2	120.30	
横桁	端横桁	m2	8.24	
	中間横桁	m2	15.18	
	小計	m2	23.42	
合 計		m2	143.72	

橋梁番号 (分割番号)		317301 -0		フリガナ エダバシ	橋梁名 江田橋		上下線 歩・車	分離なし 車道橋	標準点検調書(1.橋梁概略諸元)				市町村	胎内市	管理 区分	2	点検日	2020/9/29																	
路線 情報	道路種別		二級市町村道						橋梁種別		橋						地区		黒川																
	路線名		持倉黒俣線						有料区分		一般(無料)橋						架橋位置		起点側	胎内市	持倉														
	道路規格		種	級	設計速度	km/h		センサス		年次	区間番号		終点側		胎内市	持倉																			
	緊急輸送道路		指定無し						交通量		台/日		台/日		距離標		K																		
構造 諸元 共通 情報	路面位置		上路						交通制限状況		通行制限無し						経度・緯度		E 139 -30 -23.57 N 38 -03 -08.31																
	上部工構造形式		桁橋(H桁)						迂回路		あり			道路台帳番号		図面番号 区間順序番号 -																			
	上部工材料		鋼橋						交差種別/名称		河川		鍬江沢川		位置図																				
	床版材料		RC床版						河川種別/管理者		1級河川	新潟県																							
	下部工基礎		直接基礎						第三者 被害 危険性		道路管理者	なし																							
	橋長		16.5 m	最大支間長		15.9 m		鉄道管理者		なし																									
	連数・径間数		1 連	／		1 径間		塩害区分		外																									
	幅員構成		総幅員	7.80 m	／		拡幅部	なし	海岸線からの概算距離		13.10 km																								
	内訳		車道	7.00 m	歩道		0.00 m	凍結防止剤散布計画		なし																									
	適用示方書		S 39						塩害 対策		塗装の有無	なし																							
	橋格		1等橋						鋼部材 防食		防食工法	一般塗装																							
	重要度区分(耐震)								対策の有無		なし																								
	設計荷重		TL-20						塗装面積		m ² (高欄含む全塗装面積)																								
	耐荷荷重		TL-20																																
	架設年次		昭和 44 年 3 月 竣工																																
	現地写真 全景(桁がわかる側面の写真)																		現地写真 近景(路面のわかる写真)																
																																			
																		備 考																	
																		■ 本点検方法 ・橋梁点検車による点検 128.7m2 ・交通規制方法 片側交互通行規制 ■ 占用物件あり																	
マイクロフィルム番号																		- ~ -																	

特 記 仕 様 書

- 施工条件総括表
- 工事实績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
Ⅰ 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事あり
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期： ・時 間： ・方 法：
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容： ・完了予定時期：
	4. その他 消雪パイプの点検時期に散水できるよう施工すること
Ⅱ 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期： ・区 間：
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所： ・期 間：
	3. その他
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法： ・作業時間：

明示項目	施 工 条 件
Ⅲ公害対策 関 係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲：
	3. その他
Ⅳ安全対策 関 係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交通誘導員： 2人/日 必要日数 5日（足場設置・撤去、ブラスト、PCB廃棄物保管倉庫設置・撤去時に配置） 警察等関係機関との協議により、交通処理方法等の変更が生じた場合や現地により、これによりがたい場合は、監督員と協議すること。（配置数の変更については別途協議） ・その他施設等：
	2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内 容： ・工 法 制 限： ・作業時間制限：
	3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防 護 工： ・作業時間制限：
	4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内 容：
	5. その他
Ⅴ工事用道路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬 入 経 路： ・期 間： ・使用後の処置：
	2. 一般道路の占用 ・期 間：足場設置・撤去、ブラスト、PCB廃棄物保管倉庫設置・撤去時 ・規 制 条 件：車両通行止め ・時 間 制 限：夜間交通開放

明示項目	施 工 条 件
V 工事用道路関係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用 地 関 係： ・安 全 施 設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」： 4. その他 各集落の区長、地元関係者等と調整を図ること
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり 2. 仮設備の条件指定あり 3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工 種： ・内 容： 4. イメージアップあり ・内 容： 5. その他
VII 残土・産業廃棄物関係	本工事で発生した廃棄物は、現地に設置する「PCB 廃棄物保管倉庫」に一時保管とし、ストックヤードまでの搬出については本工事に含まない。

明示項目	施 工 条 件
Ⅷ工事支障物件等	1. 占用支障物件あり（電気、電話、水道、ガス等） ・内 容：各種物件の位置関係を事前に確認すること ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期： 2. 占用物件重複施工あり ・内 容： 3. その他 各種物件の移設等については各管理者と調整を図ること
Ⅸ排水工（濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内 容：
Ⅹ薬液注入関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
Ⅺその他	1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所： 2. 支給品（土砂） ・土取り場： ・運搬距離： 3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第1編（章） 1－1－24による 4. その他 ・胎内市が発注する工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施工条件				
XII 排出ガス対策型建設機械	1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 種</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td><td>ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。</td></tr> </tbody> </table>	機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考				
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。				
	2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。				
XIII 施工方法等	・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）				

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 2 条第 1 項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成 17 年規則第 48 号)別記 1 建設工事請負基準約款第 10 条第 3 項に基づく「現場代理人の常任義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件 3500 万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が 7000 万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第 1 号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないと判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者へ通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実に行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休 2 日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休 2 日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休 2 日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

通期の 4 週 8 休以上(現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休 2 日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 実施要領」に基づき、月単位の週休 2 日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、月単位の週休 2 日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の 4 週 8 休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、通期の週休 2 日補正係数のままとする。通期の 4 週 8 休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

実施要領等のデータは、胎内市ホームページから入手できる。

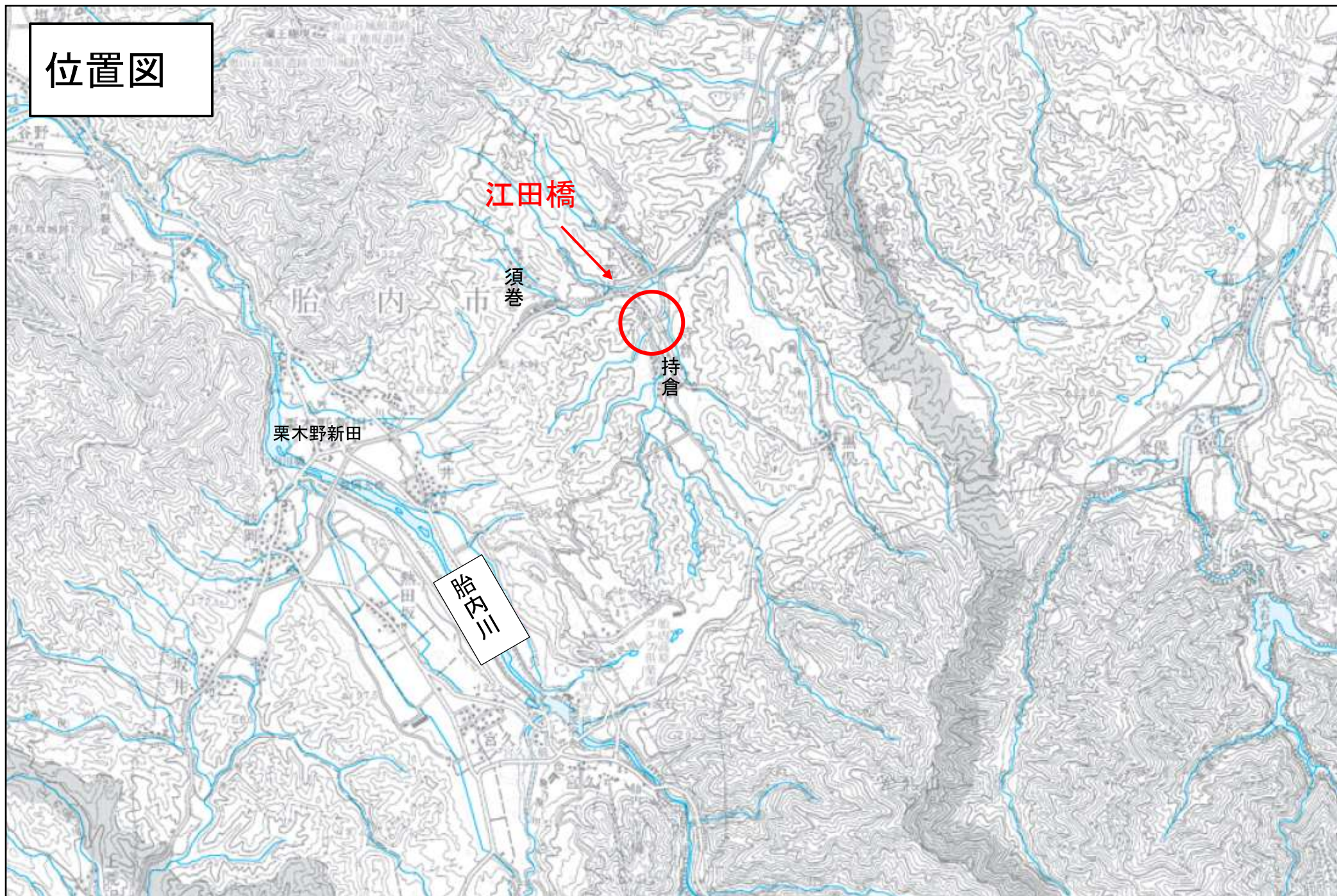
「熱中症対策に資する現場管理費の補正」特記仕様書

本工事は、「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行対象案件である。

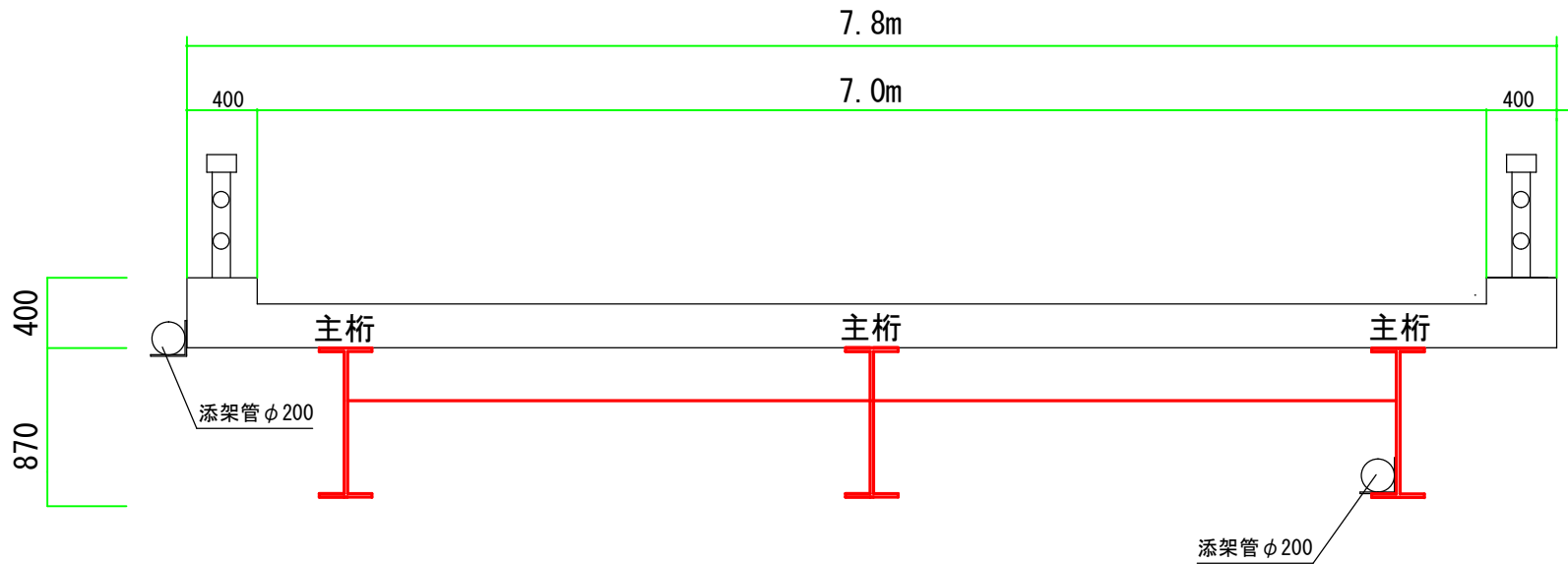
受注者は、受注後速やかに「熱中症対策に資する現場管理費の補正」の試行希望の有無について打合せ簿により監督員と協議を行うものとする。

協議により試行する場合は「熱中症対策に資する現場管理費の補正」試行実施要領に基づき行うものとする。

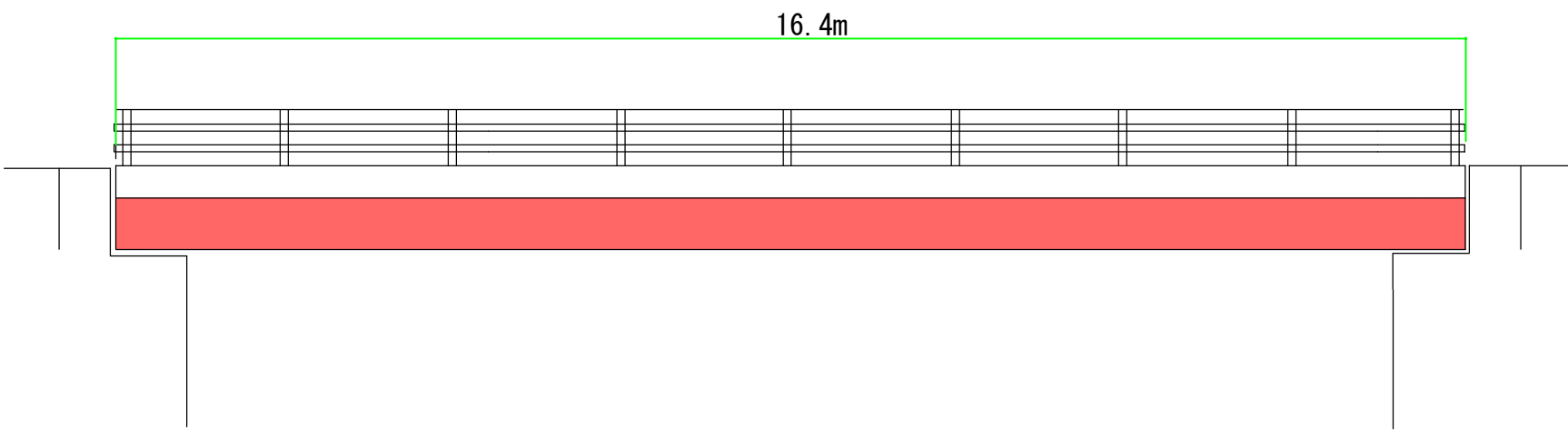
位置図



塗替塗装 標準断面図



塗替塗装 側面図



【 江田橋 】

令和7年度	江田橋塗替塗装（PCB除去）工事
地区名	胎内市 持倉 地内
縮尺	FREE
図面名称	塗替塗装 標準断面図、側面図